

1 国語に関する調査

【特長】

- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係を理解し、使うことがよくできている。
- 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝えたいことを明確にするかどうかを問う問題の正答率が高い。

【課題】

- 漢字を文の中で正しく使うことや、文の中における主語と述語との関係を捉えること等、言葉の特徴や使い方に関する事項についての知識・技能に課題が見られる。漢字の読み書きや文法等、基礎的な学習の習熟を図る。
- 登場人物の相互関係や心情等について、描写を基に捉えることについて課題がある。日常的に読書に親しみ、読む力の向上を図るようにする。

2 算数に関する調査

【特長】

- 「数と計算」の領域において、数量の関係を、口を用いた式に表したり、除数が小数である場合の除法の計算をしたりすることができている。
- 「データの活用」の領域において、円グラフの特徴を理解し、割合を正しく読み取ることや、表から必要なデータを取り出して分類整理することは、多くの児童ができている。

【課題】

- 球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことに課題がある。身の回りの形から図形を捉え、図形を構成する要素を見だし、体積を求めるために必要な情報を判断できるようにする。
- 速さや折れ線グラフの問題について、判断した理由や条件に当てはまることを言葉や数を用いて記述することに課題が見られる。問題に対して、考えたことを数や言葉で表現し、伝え合う活動を充実させる。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 多くの児童が、「学習は大切であり、将来社会に出たときに役立つ」と回答している。学習に対して前向きに取り組むことができていると考えられる。
- いじめを許さないという考えをはじめ、「困っている友達は助けよう」「人の役に立ちたい」という気持ちがある児童が多く見られる。

【課題】

- 解答時間についての質問に対して、国語では「足りなかった」と答えた児童が多く、後半の問題に無解答が集中していた。問題を読んだり解答したりするための適切な時間配分ができるように、日頃から意識し慣れるようにする。
- 学校の授業時間以外での学習時間が少なく、ゲームや SNS・動画視聴を長時間行う児童がやや多い。日常的な声掛けや家庭との連携を図っていく。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 文章や問題を適切な速さで読み取る力を伸ばすために、国語に限らず、本や資料を目にする機会を多くするとともに、読書の楽しさを感じられるよう、環境を整え働きかける。
- 真面目に学習に向かう姿勢が身に付いているので、「たのしくまなびつつける」子どもの姿を目指して、ひとりひとりが興味関心をもち、より主体的に取り組めるような学習課題や活動を取り入れていく。
- 「自分と違う意見について考えるのは楽しい」と感じている子どもが多いため、友達との直接的な交流と ICT を活用した交流とのバランスを考慮した授業づくりをする。
- 自分自身の良さや将来の夢や希望をもつことに対して、やや自信のない様子が見られる。今後も、様々な場面で子どもの言動の良いところを認め励ましていき、自己肯定感を高める。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 健康的で規則正しい生活習慣が、充実した学習や活動につながります。早寝早起き、朝食をとってからの登校など、基本的な生活習慣が継続できるよう今後ともご協力ください。
- 家庭学習への取り組み方や、ゲーム・SNS・動画視聴の仕方について話し合うなど、家庭での過ごし方や約束について、お子さんと再確認してください。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っているお子さんが多くいます。地域行事に積極的に参加し、地域の一員であることを意識できるよう、これからもサポートをお願いします。